

2016.8.1 第1175号  
ISSN 0913-0217

発行人／長 瀬 清  
発行所／北海道医師会  
〒060-8627  
札幌市中央区大通西6丁目  
TEL(011)231-1432  
FAX(011)221-5070

# 北海道医報

2016

8

月号



北海道 美の遺産

本郷 新

裸婦座像

北海道立近代美術館 所蔵

# CONTENTS

北海道医報  
平成28年8月1日 第1175号

指標／医療事故調査制度の見直しについて	水谷 匡宏	3	
医の倫理綱領		5	
報告／第147回臨時代議員会		6	
日本医師会綱領		9	
生涯教育シリーズXXI／胃癌薬物療法の今後の展開	佐藤 康史	10	
日医報告／第137回日本医師会定例代議員会・第138回日本医師会臨時代議員会		14	
学会報告／平成28年度 認知症ケア研修会「東日本会場」	林 宏一	22	
報告／平成28年熊本地震の被災医療機関等に対する支援について		24	
税務相談室／法人成りした後に支払う退職金	中村 孝一	25	
最新・医事紛争Q&A／患者からの寄付の申し出	黒木 俊郎、加畑裕一朗	26	
特集／緑陰随想		29	
ポラリスを仰ぐ北の大地から	立石 圭太、島田 道朗	48	
大通公園を望む窓辺から	生駒 一憲、後藤 聡	49	
医学会・医学講演会等 開催情報		50	
中央50 道南53 後志53 日胆54 空知54 道北55 北見56 道東56			
日医認定産業医制度研修会開催一覧		58	
訃報		61	
新規指定医療機関		61	
会議室／第6・8回常任理事会		64	
売貸医院・医師招聘情報		68	
道医の動き		71	
道医師国保の頁		72	
コーヒープレイクMedico's Column		76	
季節風／医療情報リテラシー—何を信じ何を伝えるか—	山科 賢児	78	

## お知らせ

- 生命保険「団体扱い」のお奨め—<sup>④</sup>／日医医賠償保険制度運営に関する変更<sup>②①</sup>
- 特定健康診査に関するお知らせ<sup>②⑤</sup>／日本医師会作成『心肺蘇生法CAB+Dカード』<sup>②⑧</sup>
- 女性医師等支援事業を推進しています。<sup>④⑥</sup>／北海道医師硬式テニス大会のお知らせ<sup>⑤⑦</sup>
- ストレスチェック制度サポートダイヤルおよびQ&Aのご案内<sup>⑥⑩</sup>
- 第29回(平成28年度)健康スポーツ医学講習会のご案内<sup>⑥②</sup>
- 「応急手当WEB」「救急医療啓発パンフレット」へのリンク依頼<sup>⑥⑦</sup>
- 医療安全情報について<sup>⑦③</sup>／グループ保険のご案内<sup>⑦⑦</sup>

北海道医師会会員数	8,320名 (+12)	うち日本医師会会員数	5,883名 (+4)		
A	2,467名 (-10)	B2	4,618名 (+24)	C2	138名 (-3)
B1	601名 (+2)	C1	105名 (-1)	C3	391名 (±0)

平成28年6月30日現在 ( ) 内前月比

## 作品介绍

### ほんごう しん 本郷 新 裸婦座像

1905(明治38)年～1980(昭和55)年

札幌市生まれ。

1960(昭和35)年の作品。ブロンズ(32.0×64.0×58.0cm)。

札幌第二中学校(現札幌西高等学校)、北海中学校(現北海高等学校)を経て1924年、東京高等工芸学校(現千葉大学工学部)に入学し彫刻を学ぶ。同校卒業後、国画創作協会に『少女の首』を出品。この頃から高村光太郎に師事した。

1939年には山内壮夫、佐藤忠良ら気鋭の若手とともに新制

## 北海道美の遺産

写真・資料提供：北海道立近代美術館  
(札幌市中央区北1条西17丁目 011-644-6881)

作派協会(現新制作協会)を創設。ロダン、ブールデルなど西洋近代彫刻の影響を受けながら、写実を基盤とした造形を追求。戦争という困難な時代の中、同会を舞台に制作を続けた。

指導者として会の運営に当たる一方、彫刻論集『彫刻の美』を発表するなど、社会性、公共性を重要視した彫刻理念を提唱している。戦後は野外彫刻に熱意を注ぎ、1960年以降に公共空間の芸術に対する社会的な意識が高まると、本郷の彫刻は全国各地に次々と設置された。

代表作には立命館大学に設置された戦没学生記念像『わだつみの声』、樺太慰霊碑として制作した稚内公園の『氷雪の門』などがある。